

CURE Leukaemia

英国のサイクリスト、日本縦断サイクリング ～CLL(慢性リンパ性白血病)と向き合いながら～

イギリス在住のデイビッド・スタイルさん(60)とジュリア・スタイルさん(61)ご夫妻が、2026年4月30日から6月3日の5週間、自転車による日本縦断に挑戦します。



日本縦断ポスター



世界を自転車で旅するスタイル夫妻

■ 世界を旅してきたサイクリスト夫妻

スタイルご夫妻はこの5年間、自転車で世界中を旅してきました。ノルウェーの北極圏、コロンビア横断、パタゴニアの「世界の果て」、さらにヨーロッパやアルプスなど、過酷なルートを数多く走破してきました。

■ CLL(慢性リンパ性白血病)との出会いと、新たな挑戦

デイビッドさんは2024年12月、股関節置換手術のための血液検査を受けた際に、慢性リンパ性白血病(CLL)と診断されました。CLLは「共に生きていくことのできる血液がん」であることが分かりましたが、彼はこの経験をきっかけに、白血病患者さんへの支援を目的とした寄付活動を始めると決意しました。

手術が無事に終わった後、デイビッドさんは新たな目標を掲げます。それは Tour 21 に参加し、プロ選手より 1 週間早くツール・ド・フランス全 21 ステージを走ることです。デイビッドさんは、「チーム全体の目標額 100 万ポンドの一部として、私は 3 万ポンドの寄付を募っています」と語ります。このチャレンジには、デイビッドさんを含む 20 名の国際チームが参加します。

■ 日本縦断を選んだ理由

今回の日本縦断サイクリングは、Tour 21 に向けたトレーニングであると同時に、国際的なチャリティー活動を広く知ってもらう機会でもあります。

デイビッドさんが日本を選んだきっかけは、回復期間中に見た「日本でのサイクリング動画」でした。日本が自転車旅に最適な国であることを知り、興味は次第に「文化を体験し、地元の方と交流し、日本を深く理解したい」という思いへと広がっていきました。そのための最良の方法として、「自転車で旅をしながら日本語を学ぶこと」を選び、日本語学習もスタートさせました。



日本縦断ルート

■ 出発に向けて

「日本の皆さんに私たちの活動を知っていただき、応援していただけたらとても嬉しいです。そして、皆さんの励みになれることを願っています」とストイルご夫妻は語っています。

* Tour 21 : ツール・ド・フランス全 21 ステージをプロより 1 週間早く走り、血液がん支援のための寄付を集める公式チャリティーイベント。

<参考情報>

- ・日本縦断ルート: <https://www.komoot.com/collection/3503418/-s-to-n-japan>
- ・募金ページ: <https://www.justgiving.com/page/david-stoyle-4>
- ・Tour21: <https://www.thetour21.co.uk/>

・Instagram: @dabsgb

@adamson_julia

@tour21

<https://www.instagram.com/dabsgb/>

https://www.instagram.com/adamson_julia/

<https://www.instagram.com/thetour21/>

<関連写真>

英国バースでのインタビュー時の様子

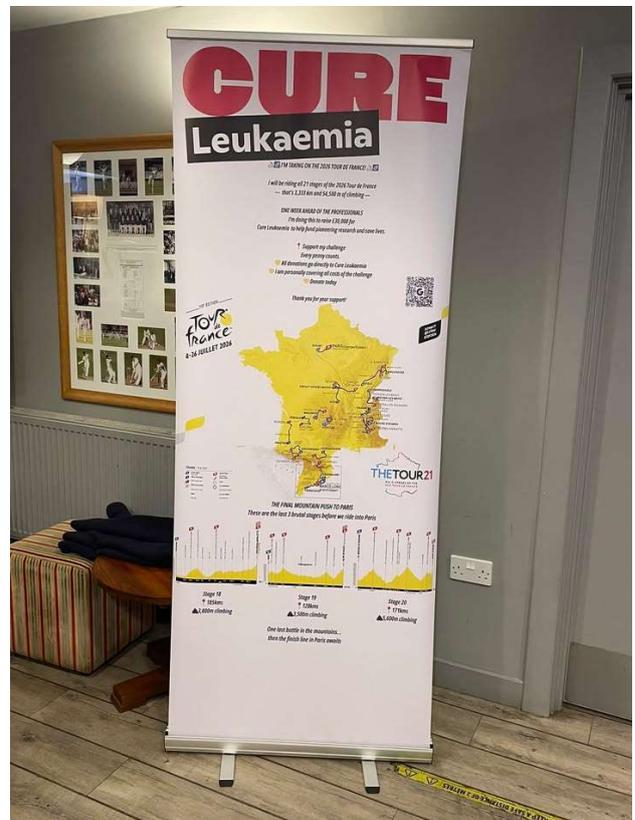
(写真中央

左: デビッド・スタイルさん

真ん中: ジュリア・スタイルさん)



撮影に応じるデビッド・スタイルさん



Tour21 のポスター

< 本件に関するメディアからのお問い合わせ先 >



ゆめさく日本語

～あなたの夢を咲かせる日本語教室～

代表 岡本紘江(おかもと ひろえ)

電話番号:

070-8317-4140

住所:

〒224-0007 神奈川県横浜市
都筑区荏田南3丁目

メールアドレス:

yumesaku.nihongo@gmail.com

公式ウェブサイト:

<https://y-nihongo.com/>